

2017 年度「研究者の横顔」 遠藤 源樹先生

1. 助成研究の紹介

様々な企業でのがん患者の職場復帰の状況や企業の病休制度等を調査して、労働者の離職防止及び職場復帰の効果的な支援のためのエビデンス（身分保障日数、病休・復職制度、がん患者の就労実態等、その他企業の実状等）を集めています。

2. 前年度からの研究の進捗状況

現在、様々な関係機関や企業の御協力を頂きながら、より多くの企業の実情が明らかになってきました。

2018 年 2 月～3 月に大規模な中小企業実態調査を実施予定であり、2018 年の夏頃にデータの収集が終了し、2019 年 1 月までに、がん患者の就労に関する実態調査の結果を公開予定です。

3. 全国の RFLJ 関係者に一言

がん患者の就労について社会的な機運が高まっていますが、中小企業や非正規で働くがん患者さんの就労継続は依然として厳しいのが現状です。

皆さんから頂いた研究助成金で、何としてもこの状況を変えるべく、エビデンスを集めて、社会を変えていきたいと思えます。

今後とも、御高配の程、どうぞ宜しくお願い致します。